

外国人材との対話力向上による組織活性化

～文化の違いを踏まえた外国人材との協働～

中小企業者 向け研修

研修のねらい

日本の文化の傾向や外国の文化との違いについて学び、現場において、外国人材との対話の仕方を工夫することにより、業務がスムーズに進み、より組織の活性化へと結びつきます。

本研修では外国人材の雇用をされている、または今後、雇用を検討されている企業の経営者、管理者、リーダーの方々向けに、外国人材を理解しマネジメントしていくための対話の基本について理解できるようにお伝えします。

研修の特色

外国人材のマネジメントについて、次のような日ごろ感じている状況に対処する基本的な事項を学びます。

- ・指示したことがうまく伝わらない
- ・何を考えているのかよくわからない
- ・様々な要望にストレスを感じている
- ・距離感を感じている

研修対象者

中小企業の経営者、管理者、リーダーのうち、以下の方

- ✓ 外国人材と働いていてコミュニケーションに困っている方
- ✓ これから外国人材を受け入れることを考えている方

研修形態

オンライン研修

- ・パソコン、WEBカメラ(パソコン内蔵型も可)、ヘッドセット(もしくはマイク付ヘッドホン)が必要となります。
- ・オンライン研修に適した環境(インターネット回線が整い、雑音の入りにくい場所)でご受講ください。
- ・本研修は、一方的に講義をお聴きいただくのではなく、受講者にご発言いただくこともあります。
- ・ビデオをオンにしてのご参加をお願いします。

講師(敬称略)

◇鈴木 規男

有限会社コンサルティングバルオフィス 代表取締役
慶応義塾大学工学部管理工学科卒。ヤマハ発動機(株)を経て、1994年8月経営コンサルタントとして独立、コンサルティングバルオフィス設立。専門分野は5S、IE、生産管理等。国内・海外(中国、インド、インドネシア等)においてコンサルティング活動を行う他、中小企業大学校各校や日本IE協会、日本能率協会等の研修の講師としても活躍し、理解しやすく楽しい講義に定評。

◇多賀 寿江

外国人材キャリアコンサルタント
1990年、一般財団法人海外産業人材育成協会に入職し、開発途上国への経済・技術協力事業に従事。日本で技術研修を受ける外国人技術者向けの異文化理解等の導入研修を担当するほか、東南アジア諸国等約10ヶ国で協力事業に従事。また、介護分野の外国人受け入れ事業にも10年以上携わる。事業統括部長、経済連携推進部長を歴任。

研修開催日

| | 1日目 | 2日目 |
|------|--------------------------------|--------------------------------|
| 研修日時 | 2025年 6月5日(木) 13:45 ~ 17:00 | 2025年 7月1日(火) 13:50 ~ 17:00 |

・申込者数が少ない場合、中止となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

カリキュラム 3時間x2日間(事務連絡時間等を除く)

| | 時間 | 科目 | 内容 |
|---------|------|-----------------|------------------------------------------------|
| 1 日目 | 15分間 | | 接続確認及び事務連絡 |
| | 3時間 | 外国人材からみた日本文化 | 文化について理解し、外国人材が不思議に思う日本文化について考える |
| | | 異文化コミュニケーションの基本 | 現場での外国人材とのコミュニケーションのポイントについて、ケーススタディを交えながら理解する |
| | | 現場で生じる課題 | 現場で生じている課題について整理し、インターバル期間中に実践することをまとめる |
| 2 日目 | 10分間 | | 接続確認及び事務連絡 |
| | 3時間 | 前回の振り返り | インターバル期間中に実践したことを振り返り、体験を共有する |
| | | 異文化マネジメントの基本 | 現場でのポイント(仕事の教え方、業務指示の出し方、フィードバック・評価の仕方) |
| | | まとめ、質疑応答 | 総合ケース演習を通じて、これまで学んだ思考法を組み合わせる実践的に活用する方法を学ぶ |

- ・カリキュラムの時間は目安となります。研修中は、適宜、休憩を入れます。
- ・事務連絡の時間を短くし、早目に講義を始める場合もあります。

受講料

16,000円(税込)

定員

18名

お申込み

以下のWEBサイト又は2次元コードよりお申込みください。
(キャンセルポリシー等の留意事項もご確認下さい)



<https://www.smrj.go.jp/institute/manabeecampus/sme/rvuad10000253id.html>

お問い合わせ先

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
中小企業大学校web校(担当:三井)
メール: jinzai-web@smrj.go.jp